

みんなでごみ減量! スリムシティ しろいし



「ごみが少ないまちは、環境に優しいよね」

「だけど、どうしたら今よりごみを減らせるかな」

環境に優しいまち（スリムシティ）を目指す大切さ、子どもたちも知っています。
ごみ減量のヒントを探して、東札幌児童会館の子どもたちがごみ処理施設を訪ねました。



【この特集について】区総務企画課広聴係 ☎861-2410

【ごみの分け方、出し方について】白石清掃事務所 ☎876-1753

白石清掃工場

生ごみは水切りをして出しましょう

白石清掃工場は市内で最も新しい清掃工場。焼却時に発生した熱で、発電をしています。発電した電気は施設の電力を賄うほか、余ったものは電力会社に売電しています。

各家庭から排出される生ごみの水分を減らすと、ごみが燃えやすくなって発電量が増えます。市全体で水分を10%減らすと、一般家庭1,500軒分の年間消費電力に相当する電力が生まれます。



▲ごみクレーンは迫力満点



- ・生ごみはまずぬらさない。
- ・捨てる前に「ギュッとひとしぼり」。
- 乾かすとさらに効果大！

ごみを減らすために、ご飯を残さず食べようと思います。そして、出てしまった生ごみはひとしぼり！



おおたけ ゆうと
▲大竹 悠斗くん

広告

